

2023年4月19日

## SLキューロク館

# SLキューロク館 開館10周年記念事業 蒸気機関車49671号(キューロク)の現役時代の姿を再現します！

おかげさまで、SLキューロク館は4月28日をもって開館から10年を迎えます。

SLキューロク館(栃木県真岡市台町)と真岡鐵道では、これを記念して、同館で展示・運行している蒸気機関車49671号(キューロク)の外観を変更し、北海道で使用されていた現役当時の姿を再現します。

これにより、キューロクの雰囲気が大きく変化し、同様に展示・運行されているD51146号(デゴイチ)との比較を楽しめるようになるなど、SLキューロク館に新たな魅力が生まれます。

今年度も、真岡市SLが走る町拠点施設として、同市と真岡鐵道のイメージアップを目指して参ります。皆様のご来館を、心よりお待ちしております。



▲49671号(右)とD51146号(左)

### 【概要】

#### 1) 企画内容

SLキューロク館にて圧縮空気式で動態保存されている蒸気機関車49671号(キューロク)の外観を変更し、同機が北海道で使用されていた現役当時の姿を再現します。

#### 2) 49671号の変更点

- ① 除煙板(スモークデフレクター)取り外し



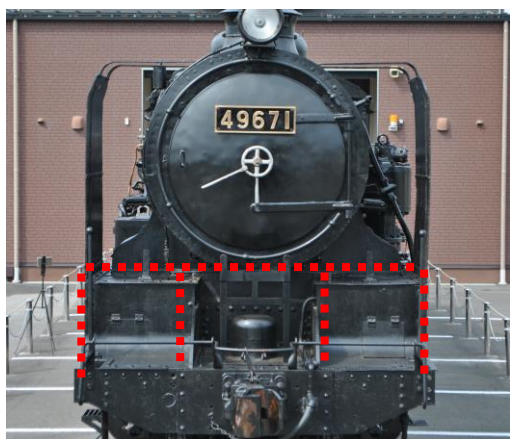
機関車前頭部両側面に設置されている除煙板(赤い点線で示した部分)を取り外します。

#### 【除煙板(スモークデフレクター)とは】

蒸気機関車前頭部の両側面に設置される板状の構造物で、走行中に上向きの気流を作り、煙突から排出される煙を上方へ逃がすためのものです。

これにより、運転台からの視界を良好にする効果が得られます。

## ② 機関車前端部手摺り取り付け



機関車前端のデッキ部分に、赤い点線で示した形状の手摺を取り付けます。

## 3) 実施期間

令和5年4月20日(木)から約半年間 ※工事は4月19日(水)に実施

## 4) 49671号の経歴

49671号は、日本国有鉄道(国鉄)の前身である鉄道院が製造した9600形蒸気機関車の1両として、大正9年(1920年)に誕生しました。以来、1976年(昭和51年)に廃車になるまで、一貫して北海道で使用されていました。

その後、長らく真岡市の井頭公園で展示されていましたが、2012年(平成24年)に蒸気の代わりに圧縮空気を動力に自走できるよう整備が行われ、翌2013年にSLキューロク館に移設、現在に至ります。

井頭公園での展示に際し、現役時代は未装着だった除煙板(スモークデフレクター)を取り付け、機関車前端の手すりを撤去や、不足している部品を他機から移設するなどの変更が行われました。そのため、現在の同機は現役時代とは大きく異なる姿で展示・運行されています。



▲現役時代末期の49671号(北海道北見機関区)

## 5) 49671 号の運行について

SLキューロク館では、土日祝日に 49671 号(キューロク)の運転を行っており、1日3回、車掌車と呼ばれる車両と連結して 30mほどの線路を 2 往復します。

運行の際は、この車掌車に乗車することができます。また、各回 1 組限定でキューロクの運転台に乗車し、汽笛を鳴らす体験も実施。

- 運行日 … 土曜日・日曜日・祝日
- 運行時刻 … 10:30~/12:00~/14:30~ ※運行時間は 15~20 分程度です。

### ○ 料金 … 【車掌車連結走行】

キューロクと連結した車掌車に乗車することができます。

- 乗車料金は 300 円/1 人です。
- 運行時、同館南側の広場で乗車券を販売します。
- 予約は受け付けていません。

### 【助手席乗車体験】

キューロクの運転台に乗車し、汽笛を鳴らす体験ができます。

- 乗車料金は 1,000 円/1 組(1 組最大 2 名まで)です。
- 各回先着 1 組まで。予約は受け付けていません。
- 申し込みは、同館事務所にて受け付けています。

- その他 … 雨天時は中止になる場合があります。



▲車掌車連結走行の様子

## 6) S Lキューロク館について

S Lキューロク館は、真岡市S Lの走る町拠点施設として、平成 25 年(2013 年)4 月 28 日(日)にオープンした施設です。

施設の名称は、館内に展示している 9600 形蒸気機関車(49671 号)が大正時代の代表的な蒸気機関車の一つであり、太いボイラー、短い化粧煙突、低い二つのドームにかたどられた雄姿で「キューロク」の愛称で多くの人々に親しまれたことから「S Lキューロク館」と名付けられました。

- 開館時間 … 10:00～18:00
- 休館日 … 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日)・年末年始
- 入館 … 無料



▲ S Lキューロク館